

# 看護部

## 8階病棟

### 前年度からの課題

1. 外科病棟における安全の保障 転倒転落減少
2. 固定チームナースング・継続受けもち制の機能充実と向上
3. ウォーキングカンファレンス導入
4. 中堅看護師の育成

上記課題を受け、2015年度は、SWOT分析→戦略マップ作成→目標設定を行い、1年間を通して部署で取り組みを行った。

2015年度において、安全で質の高い外科看護の充実を目指し、上記目標を掲げ、各々の役割を遂行した。安全についてはインシデントの発生もまだまだ

高く、次年度への課題でもある。またウォーキングカンファレンスの導入により、環境整備の充実やSKIMET導入に向けた取り組みも開始し、安全で質の高い外科看護の提供を行う事ができると考えている。病棟稼働率は非常に高く、93%以上の稼働率であった。看護必要度も45.8%となる重症度も高い日もあり、専門的な外科看護を実施出来たと考える。

職員に対しては、リーダー会、プリセプター会を中心に、各ラダーの学習支援、役割能力の向上支援に努めており、次年度もさらに教育を通し、看護者としての資質向上、外科の専門的看護を提供できるように、病棟全体でチーム力・組織力の発揮をしていきたい。

4つの視点	目標	評価
顧客の視点	I. 外科病棟としての看護の質向上を目指す	B~C
	II. チーム力・組織力のある働きやすい職場を作る (3項目中2項目提示)	B~C
財務の視点	I. 7:1看護体制の充実と職場環境整備の実施	C
	II. 病床の有効利用と経営参画・貢献をする	A
業務プロセスの視点	I. インシデント・アクシデントの減少	C
	V. 固定チームナースング+継続受け持ち制、ウォーキングカンファレンスの相乗効果を図る (9項目中2項目を提示)	B~C
学習と成長の視点	I. 新人看護師臨床研修制度の実施	B
	IV. 専門的知識の向上 (7項目中2項目提示)	B